

被災地に立つ大原議員

驚異の教育方法といわれる「ヨコミネ式教育法」を実践している鹿児島県志布志市の通山保育園・伊崎田保育園を超党派県議・市議で視察しました。

「子どもはみんな伸びる芽をもっている」「すべての子どもは天才である」をスローガンに幼児期に読み・書き・そろばんの基礎学力を身に付け、併せて運動や音楽の能力も伸ばしていくという教育法です。

保育園年長さんは漢字の書き取りや作文を書くなど自学自習で学んでいました。運動時間は全園児が逆立ちで歩いたり横転したり跳び箱を飛んだりと跳ねまわって



たりすることに期待はしていません。巡り逢った境遇のなかでそれぞれの能力を十分発揮して世の中の役に立つてもらいたいだけです。」

考えることの多い教育視察でした。

被災後九ヶ月の気仙沼市 復興を願い被災地を視察(H23年12月)

本市の基幹

産業の漁業も

大きな被害を

受け、漁港は地盤沈下したものの漁船を横

付けすることは出来

るそうです。しかしな

がら、水産加工の工場は全て壊滅的で再稼働するまでにはかなりの月日がかかります。その間、若い人の雇用の場がなくなり転出してしまったのではないかと心配の声

が聞かれました。

こうした心配と不安のなか「今年も本市でのカツオの水揚げが日本一になった」との朗報は、復興に弾みがついたのではないかと思いました。

JR気仙沼駅に「絆」の文字が



いました。

ださるだ

ろうか：

の心配を

よそに、

当日はバ

ス三台、

二二〇名ものご参加をいただ

きました。伊万里・加部島・唐

津と食事や買い物を楽しみま

した。車中では歌もうたつた

りと日常からちょっと離れた

一日。それにしても女性のパ

ワーはすごい！

大原議員一緒にがんばりま
しょう！

大原議員一緒にがんばりま
しょう！

大原議員と一緒にがんばりま
しょう！



女性パワーはすごい！ 大盛況のバスハイク

建設的な意見や要望が 各地域で座談会

地域の方々と一緒に取り組んでいます。
大原やすお
絆ネットワーク

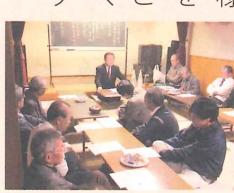
活動報告



女性パワーはすごい！
大盛況のバスハイク

議席を頂いたその日から、
議員として専心努力を続けて
います。その活動報告を行
いています。十一月には内野
地区のみな様のご意見やご要
望をいただきたく座談会を
行っています。十一月には内野
地区でたくさんの方にご出席
いただきました。（写真）

福岡市政に対する質問や地
域のご要望等、建設的なご意
見を頂きとても有意義な会で
した。みな様の気持ちは地域
のお気持ちを肝に銘じ、ご
期待に沿うべく頑張っております。



2012 大原やすお 後援会
新春の集い

■日時／平成24年1月28日(土) 午後1時より
■場所／西新パレス
福岡市早良区西新2丁目10-1 TEL.092-841-2251
■会費／お一人様 1,000円(当日会場で)

後援会長 重松 森雄